



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 いすゞ自動車株式会社  
 コード番号 7202 URL <https://www.isuzu.co.jp/investor/index.html>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 正則  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・渉外部長 (氏名) 前田 拓生 TEL 03-5471-1138  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,145,050	44.4	97,294	479.3	106,622	528.9	71,142	—
2021年3月期第2四半期	792,862	△22.3	16,795	△76.5	16,954	△76.9	△1,743	—

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 96,377百万円 (491.1%) 2021年3月期第2四半期 16,304百万円 (△55.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	91.87	—
2021年3月期第2四半期	△2.36	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっておりますが、各数値へ与える影響は軽微であり、対前年同四半期増減率を記載しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	2,670,654	1,314,994	42.4
2021年3月期	2,244,970	1,205,013	45.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 1,132,493百万円 2021年3月期 1,021,782百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2022年3月期	—	29.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	29.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500,000	31.0	170,000	77.6	175,000	67.8	110,000	157.6	149.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）UDトラックス株式会社、除外 1社（社名）  
（注）当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	777,442,069株	2021年3月期	777,442,069株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	2,303,448株	2021年3月期	39,883,956株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	774,398,665株	2021年3月期2Q	737,542,048株

（注）「②期末自己株式数」には、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を加算しています。「③期中平均株式数」の計算におきましては、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を控除しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報の概況」をご覧ください。
- 決算説明会資料は2021年11月8日（月）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績の概況 .....	2
(2) 財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(企業結合等関係) .....	10
(重要な後発事象) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) 販売の状況 .....	11
① 地域別販売実績 .....	11
② 海外売上高 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績の概況

当第2四半期連結累計期間の商用車需要は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大影響による落ち込みから特に海外市場において大きく回復しました。サプライチェーンの混乱により生産に影響が出たものの、旺盛な需要を受け、国内と海外を合わせた総販売台数は前第2四半期連結累計期間に比べ92,689台（54.2%）増加し263,833台となりました。内訳は国内販売台数が前第2四半期連結累計期間に比べ372台（1.3%）増加の29,283台、海外販売台数が92,317台（64.9%）増加の234,550台です。

車両以外の商品の売上高につきましては、海外生産用部品が前第2四半期連結累計期間に比べ122億円（99.7%）増加し246億円となり、エンジン・コンポーネントは、前第2四半期連結累計期間に比べ57億円（9.2%）増加の684億円となりました。また、その他の売上高は前第2四半期連結累計期間に比べ728億円（36.2%）増加の2,741億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、1兆1,450億円と前第2四半期連結累計期間に比べ3,521億円（44.4%）増加いたしました。内訳は、国内が4,088億円（前第2四半期連結累計期間比13.4%増）、海外が7,361億円（前第2四半期連結累計期間比70.3%増）です。

損益につきましては、増収効果に加え、為替の好転やコスト合理化を進め、営業利益は972億円（前第2四半期連結累計期間比479.3%増）、経常利益は1,066億円（前第2四半期連結累計期間比528.9%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は711億円（前第2四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純損失17億円）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

### (2) 財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4,256億円増加し、2兆6,706億円となりました。主な要因としましては、UDトラックス株式会社の株式取得に伴い、同社及びその子会社14社を連結の範囲に含めたことなどにより、棚卸資産が1,066億円、土地が836億円、リース債権及びリース投資資産が538億円増加したことや、トヨタ自動車株式の購入及び上場株式時価の上昇により、投資有価証券が808億円増加したことによりります。

負債は、前連結会計年度末に比べて3,157億円増加し、1兆3,556億円となりました。主な要因としましては、有利子負債が2,346億円、未払費用が249億円増加したことによりります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,099億円増加し、1兆3,149億円となりました。主な要因としましては、剰余金の配当を147億円行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益711億円を計上したことや、自己株式の処分により428億円増加したことによりります。

自己資本比率は42.4%（前連結会計年度末45.5%）となりました。

有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2,346億円増加の5,511億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況

2021年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この当連結会計年度の見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	404,754	383,297
受取手形及び売掛金	287,790	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	271,110
リース債権及びリース投資資産	135,997	189,856
商品及び製品	182,328	229,906
仕掛品	25,207	39,780
原材料及び貯蔵品	80,728	125,266
その他	67,793	82,221
貸倒引当金	△1,253	△1,848
流動資産合計	1,183,346	1,319,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	178,417	212,555
機械装置及び運搬具（純額）	163,673	167,066
土地	284,836	368,536
リース資産（純額）	4,684	6,759
賃貸用車両（純額）	78,693	84,279
建設仮勘定	28,301	29,495
その他（純額）	28,955	31,127
有形固定資産合計	767,563	899,821
無形固定資産		
のれん	2,018	20,561
その他	16,945	64,359
無形固定資産合計	18,964	84,921
投資その他の資産		
投資有価証券	191,682	272,564
長期貸付金	1,043	958
退職給付に係る資産	2,372	2,649
繰延税金資産	43,854	44,480
その他	37,163	47,207
貸倒引当金	△1,020	△1,538
投資その他の資産合計	275,096	366,321
固定資産合計	1,061,623	1,351,063
資産合計	2,244,970	2,670,654

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	329,540	346,184
電子記録債務	58,382	64,081
短期借入金	52,913	119,793
リース債務	5,918	7,054
未払法人税等	17,507	20,215
未払費用	57,800	82,707
賞与引当金	20,242	23,789
役員賞与引当金	375	45
製品保証引当金	5,921	4,934
預り金	4,353	4,960
その他	71,010	83,420
流動負債合計	623,965	757,187
固定負債		
社債	50,000	80,000
長期借入金	193,210	328,180
リース債務	14,518	16,151
繰延税金負債	582	4,759
再評価に係る繰延税金負債	42,135	42,135
メンテナンス引当金	4,432	4,870
役員株式給付引当金	136	207
退職給付に係る負債	89,015	94,258
製品保証引当金	—	5,142
長期預り金	1,647	2,694
その他	20,313	20,072
固定負債合計	415,991	598,472
負債合計	1,039,956	1,355,659
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	42,599	42,599
利益剰余金	849,673	895,937
自己株式	△54,090	△3,285
株主資本合計	878,826	975,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,942	68,091
繰延ヘッジ損益	△796	△276
土地再評価差額金	83,881	83,881
為替換算調整勘定	7,830	5,369
退職給付に係る調整累計額	△901	△468
その他の包括利益累計額合計	142,955	156,597
非支配株主持分	183,230	182,501
純資産合計	1,205,013	1,314,994
負債純資産合計	2,244,970	2,670,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	792,862	1,145,050
売上原価	679,680	929,479
売上総利益	113,182	215,570
販売費及び一般管理費	96,386	118,276
営業利益	16,795	97,294
営業外収益		
受取利息	1,530	1,650
受取配当金	1,403	3,004
持分法による投資利益	356	5,050
為替差益	—	931
その他	2,411	2,341
営業外収益合計	5,702	12,978
営業外費用		
支払利息	1,580	1,104
為替差損	1,023	—
訴訟和解金	447	87
支払補償費	443	—
通貨オプション料	189	126
その他	1,859	2,331
営業外費用合計	5,543	3,650
経常利益	16,954	106,622
特別利益		
固定資産売却益	102	172
投資有価証券売却益	—	128
特別利益合計	102	300
特別損失		
固定資産処分損	320	876
減損損失	85	210
投資有価証券売却損	—	4
投資有価証券評価損	—	38
新型コロナウイルス感染症に関する損失	3,253	77
特別損失合計	3,659	1,207
税金等調整前四半期純利益	13,396	105,716
法人税等	13,347	21,068
四半期純利益	48	84,647
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,792	13,505
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,743	71,142

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	48	84,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,579	15,092
繰延ヘッジ損益	△218	519
為替換算調整勘定	△6,023	△8,289
退職給付に係る調整額	785	461
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,868	3,945
その他の包括利益合計	16,255	11,730
四半期包括利益	16,304	96,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,155	84,783
非支配株主に係る四半期包括利益	1,148	11,593



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,396	105,716
減価償却費	40,279	46,807
のれん償却額	1,197	1,652
持分法による投資損益 (△は益)	△356	△5,050
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△719	250
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,070	868
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△156	△341
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	464	479
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△563	△714
メンテナンス引当金の増減額 (△は減少)	455	438
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	58	71
受取利息及び受取配当金	△2,934	△4,654
支払利息	1,580	1,104
固定資産売却損益 (△は益)	△102	△172
固定資産処分損益 (△は益)	320	876
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△123
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	38
減損損失	85	210
売上債権の増減額 (△は増加)	25,263	73,450
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	10,175	△4,791
棚卸資産の増減額 (△は増加)	35,265	△40,551
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8,004	△5,073
仕入債務の増減額 (△は減少)	△65,361	△23,231
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,675	△2,082
預り金の増減額 (△は減少)	1,652	119
その他の負債の増減額 (△は減少)	317	△10,729
その他	314	130
小計	64,891	134,699
利息及び配当金の受取額	5,057	5,043
利息の支払額	△1,569	△1,136
法人税等の支払額	△17,996	△24,433
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,382	114,173
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△26	△42,936
投資有価証券の売却による収入	—	358
固定資産の取得による支出	△51,871	△46,651
固定資産の売却による収入	2,822	3,564
長期貸付けによる支出	△203	△113
長期貸付金の回収による収入	193	146
短期貸付金の増減額 (△は増加)	160	6
定期預金の増減額 (△は増加)	138	△175
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△284,553
その他	△1,615	△826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,401	△371,181

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△22,188	26,121
長期借入れによる収入	5,300	196,500
長期借入金の返済による支出	△9,671	△20,601
社債の発行による収入	—	30,000
リース債務の返済による支出	△2,219	△2,434
自己株式の処分による収入	—	42,822
自己株式の取得による支出	△1	△2,253
配当金の支払額	△14,025	△14,768
非支配株主への配当金の支払額	△13,433	△12,322
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△180	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,420	243,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,050	△4,021
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58,490	△17,965
現金及び現金同等物の期首残高	303,974	386,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	245,484	368,704

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売(自動車事業)を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しています。

当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売(自動車事業)を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年3月24日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議し、2021年4月9日に自己株式39,000,000株を処分しました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金が10,109百万円、自己株式が52,931百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において、利益剰余金が895,937百万円、自己株式が3,285百万円となっています。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識しています。

これにより、従来は販売費及び一般管理費として計上していた販売手数料等の顧客に支払われる対価の一部について、取引価格から減額する方法に変更しています。また、当社の子会社が代理人として行う取引について、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識していましたが、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしています。さらに有償支給取引について、従来は有償支給した支給品について消滅を認識していましたが、支給品を買い戻す義務を負っている場合、当該支給品の消滅を認識しない方法に変更しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高が5,071百万円、売上原価が1,289百万円、及び販売費及び一般管理費が3,781百万円それぞれ減少しています。また、棚卸資産が4,553百万円、及びその他の流動負債が4,553百万円それぞれ増加しています。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示しています。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っていません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(企業結合等関係)

(取得原価の配分額に見直しが行なわれた場合の修正金額)

2021年4月1日付で取得したUDトラックス株式会社の取得原価配分について、第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行いました。当第2四半期連結会計期間においても、取得原価の配分が完了していないため引き続き暫定的な会計処理を行っていますが、直近での入手可能な合理的な情報に基づく取得原価の配分の見直しを以下のとおり行っています。

のれん (修正前) 28,605 百万円

のれん (修正後) 20,070 百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

①地域別販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりです。

		前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		増減	
		台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)
	国内	12,868	119,523	13,591	129,975	723	10,452
	海外	11,933	60,654	21,517	114,263	9,584	53,609
大型・中型車計		24,801	180,178	35,108	244,239	10,307	64,061
	国内	16,043	62,429	15,692	60,999	△351	△1,430
	海外	130,300	274,024	213,033	472,654	82,733	198,630
小型車他計		146,343	336,454	228,725	533,653	82,382	197,199
	国内	28,911	181,953	29,283	190,975	372	9,022
	海外	142,233	334,678	234,550	586,917	92,317	252,239
車両計		171,144	516,632	263,833	777,893	92,689	261,261
	海外	—	12,337	—	24,634	—	12,297
海外生産用部品		—	12,337	—	24,634	—	12,297
	国内	—	23,240	—	27,414	—	4,174
	海外	—	39,386	—	40,987	—	1,601
エンジン・コンポーネント		—	62,626	—	68,401	—	5,775
	国内	—	155,281	—	190,510	—	35,229
	海外	—	45,985	—	83,611	—	37,626
その他		—	201,266	—	274,121	—	72,855
	国内	—	360,475	—	408,899	—	48,424
	海外	—	432,387	—	736,150	—	303,763
売上高合計		—	792,862	—	1,145,050	—	352,188

②海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	58,106	206,756	167,525	432,387
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	792,862
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	7.3	26.1	21.1	54.5

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	78,846	318,631	338,672	736,150
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	1,145,050
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	6.9	27.8	29.6	64.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国

(2) アジア…タイ、中国、ベトナム、フィリピン

(3) その他の地域…サウジアラビア、オーストラリア、コロンビア、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。